

ShinEtsu

信越ポリマー株式会社

第59期 報告書

2018年4月1日~2019年3月31日



証券コード:7970

株主の皆様へ



代表取締役社長 小野 義昭

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ここに、当社グループの第59期連結会計年度(2018年4月1日から2019年3月31日まで)の事業の概況等をご報告申し上げます。

当連結会計年度の業績は、売上高854億60百万円(前期比7.7%増)、営業利益81億53百万円(前期比13.1%増)、経常利益80億26百万円(前期比10.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益60億49百万円(前期比10.9%増)となりました。

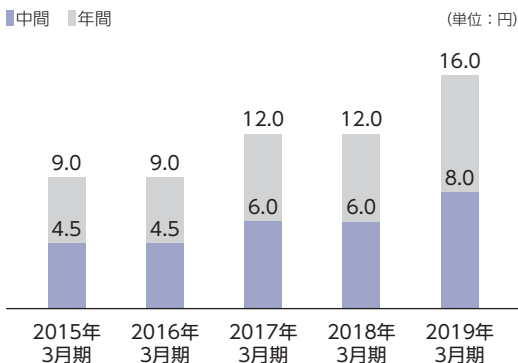
当期の期末配当金につきましては、業績及び今後の事業展開等を総合的に勘案し、1株につき8円とさせていただきます。

これにより、中間配当金8円を加えた年間配当金は、1株につき16円となり、前期と比較して4円の増配となります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。

2019年6月

配当金の推移



事業の概況

当連結会計年度における世界経済は、先進国を中心に緩やかな景気拡大基調が続きましたが、保護主義的な経済政策の台頭やそれに伴う通商摩擦の懸念が増大するなど、先行きに不透明感が生じました。米国では輸出が減少する傾向がみられたものの、雇用環境の改善が続き、個人消費も底堅く推移しました。欧州では内需は底堅さを維持しましたが、一部の国での政治不安などにより景気減速の兆しが見られました。アジアでは、全体として景気は底堅く推移したものの、中国での景気減速が顕在化し始めました。

日本経済は、企業の輸出・生産・設備投資及び個人消費が堅調に推移しましたが、本年に入って、海外経済の減速を主因として先行きに不透明感が増してきました。

当社グループ関連の事業環境につきましては、半導体業界の活況が継続し、自動車関連分野の需要も総じて順調に推移しました。

このような状況のもと、当社グループは国内外において主力製品及び新規事業製品の拡販に注力した営業活動を継続的に展開し、生産・供給体制の拡充を図ってまいりました。

今後につきましては、当社グループの事業領域である電気・電子機器、半導体業界等では、お客様の生産動向、競合他社との競争激化など事業環境の先行きが不透明であり、予断を許さない状況にありますが、世界市場の需要の伸びを的確にとらえた販売活動と、最適地生産を徹底して、グローバルな事業展開を加速させてまいります。

また、当社グループは、CSRを基本とした経営を推し進め、安全第一に、地球環境保全、コンプライアンスなどの企業の社会的責任を念頭に行動するとともに、コーポレートガバナンスの充実及びリスク管理に万全を期し、企業体質の強化と企業価値の向上に努めてまいります。

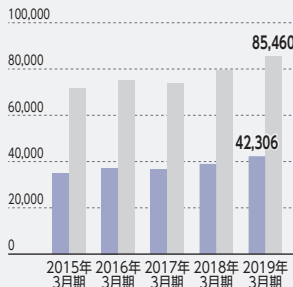
■ 連結業績ハイライト

売上高

85,460
百万円



■第2四半期 ■通期 (単位：百万円)

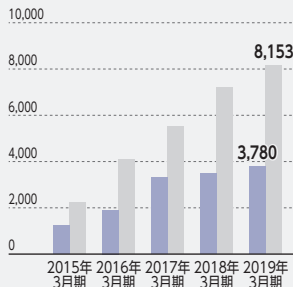


営業利益

8,153
百万円



■第2四半期 ■通期 (単位：百万円)

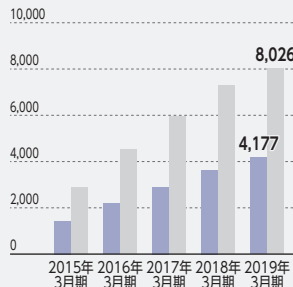


経常利益

8,026
百万円



■第2四半期 ■通期 (単位：百万円)

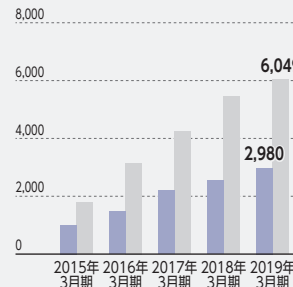


親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益

6,049
百万円



■第2四半期 ■通期 (単位：百万円)



業績についての詳細はこちらもご覧ください

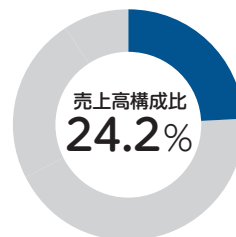
⇒ <https://www.shinpoly.co.jp/ir/highlight.html>



電子デバイス事業

売上高
20,699百万円
(前期比5.9%増)

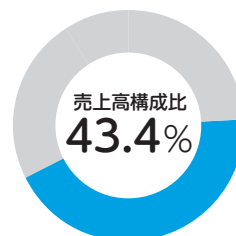
自動車関連入力デバイスを中心に順調な出荷が続き、全体として売上げは前年度を上回りました。この結果、当事業の売上高は206億99百万円（前期比5.9%増）、営業利益は14億92百万円（前期比2.4%減）となりました。



精密成形品事業

売上高
37,089百万円
(前期比7.9%増)

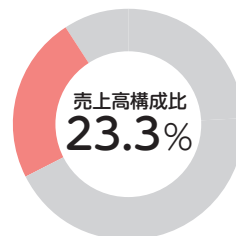
半導体関連容器の出荷が好調に推移し、全体として売上げは前年度を上回り、利益も伸びました。この結果、当事業の売上高は370億89百万円（前期比7.9%増）、営業利益は59億4百万円（前期比16.8%増）となりました。



住環境・生活資材事業

売上高
19,931百万円
(前期比6.6%増)

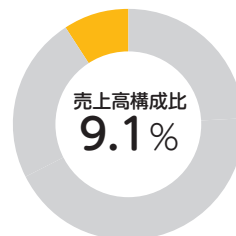
外装材関連製品の新規取引先への拡販や新規事業製品である導電性ポリマーの拡販などにより、全体として売上げは前年度を上回り、利益も大きく伸ばしました。この結果、当事業の売上高は199億31百万円（前期比6.6%増）、営業利益は5億35百万円（前期比19.4%増）となりました。



その他

売上高
7,740百万円
(前期比15.3%増)

工事関連では、首都圏を中心に商業施設の新築・改装物件、公共施設の内装物件の受注が増え、全体として、売上げは伸びました。この結果、その他の売上高は77億40百万円（前期比15.3%増）、営業利益は2億20百万円（前期比28.9%増）となりました。



【特集】こんなところに信越ポリマーの製品

～信越ポリマーは、より良い暮らしや社会、産業の未来をカタチづくりします～

信越ポリマーの技術展開の核となる基盤技術は、シリコン、各種樹脂、導電性素材をキーマテリアルとした材料・配合、設計、加工プロセス、評価・解析です。

これらの基盤技術を応用・融合して多角的に展開することで、幅広い分野でお客様の多様なニーズに合わせて高付加価値製品を提供し、より豊かな暮らしや社会、産業をカタチづくりします。

スーパー

製品：ポリマラップ
食品用ラップとして、当社の製品が使われています。

複合機

製品：OAローラ
プリンターや複合機の現像ローラなどに、当社の製品が使われています。

住宅

製品：波板・パイプ
建築資材として、当社の製品が使われています。

鉄道

製品：自己融着性シリコンゴムテープ
鉄道のメンテナンス資材として、当社の製品が使われています。

スマートフォン

製品：ウエハーケース・キャリアテープ・エンラフィルム
スマートフォンに使用される電子部品の搬送工程容器や部品として、当社の製品が使われています。

自動車

製品：キースイッチ・タッチスイッチ・コンパウンド
自動車の操作スイッチや内・外装材などに、当社の製品が使われています。

PICKUP

Vol.1 自動車

当社は、樹脂加工メーカーとしての技術力を強みに多様な事業領域に製品を展開しています。

その中で今回は自動車関連の製品をご紹介します。

自動車用キースイッチは、車内のスイッチだけでなく、スマートキーにも採用されています。

また、自社開発の導電性ポリマーを使ったタッチスイッチは、自動車内のスペース拡大や意匠性向上に貢献しています。

さらに、視野角制御フィルム（VCF）は、カーナビ・モニターなどのフロントガラスへの映り込み防止に採用されて安全性向上が期待されています。



スマートキー
(リモコン)



ヘッドレスト、
シフトノブ



視野角制御フィルム

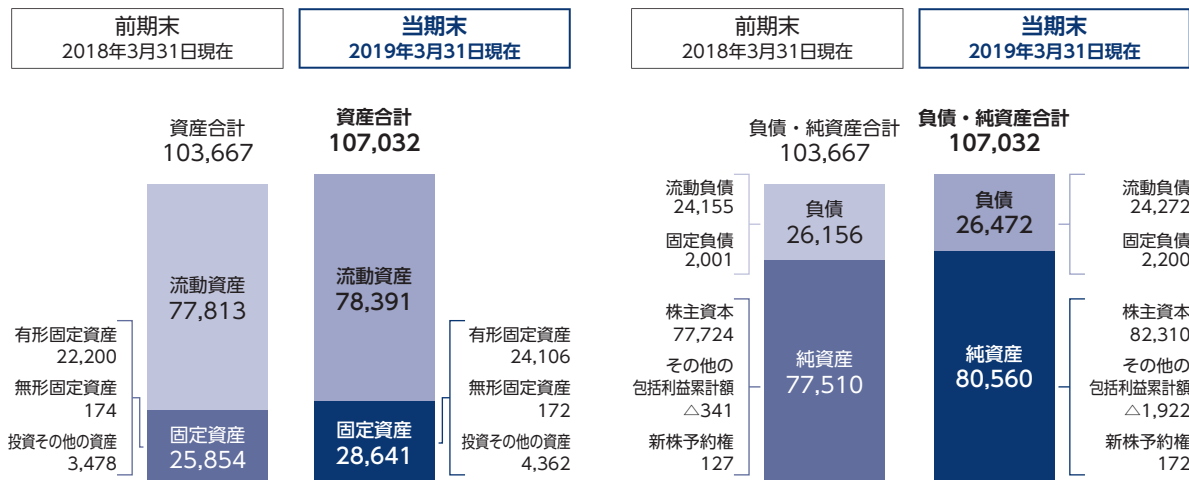


タッチスイッチ

連結財務諸表の概況

連結貸借対照表の概要

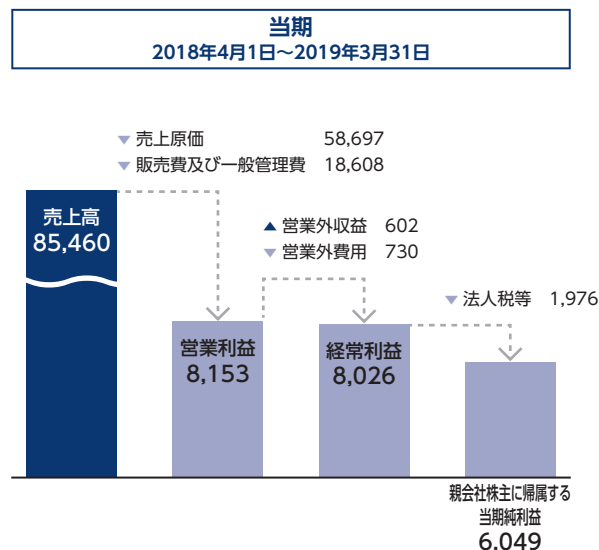
(百万円)



(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)を当期の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しました。
この結果、前期末の連結貸借対照表において、「流動資産」のうち「繰延税金資産」1,004百万円は、「投資その他の資産」3,478百万円に含めて表示しており、「流動負債」のうち「繰延税金負債」56百万円は、「固定負債」2,001百万円に含めて表示しております。

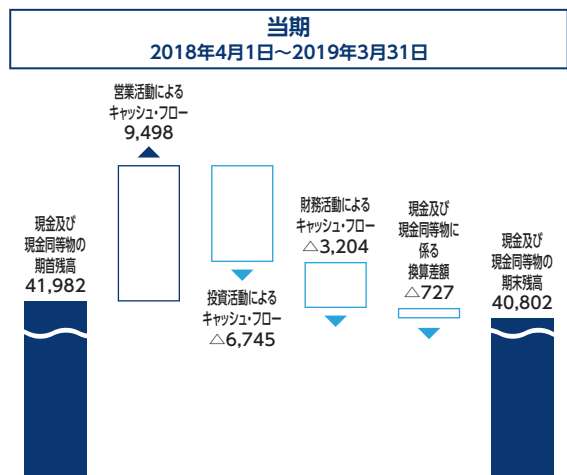
連結損益計算書の概要

(百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(百万円)



トピックス

① 当社グループとして初のM&A、Hymix Co., Ltd.の株式を取得

2019年1月、当社及び当社連結子会社のShin-Etsu Polymer Singapore Pte. Ltd.とShin-Etsu Polymer (Thailand) Ltd.が、タイ国の塩化ビニル樹脂コンパウンド生産委託先であったHymix Co., Ltd.の全株式を取得し、子会社化いたしました。2019年2月にはタイ国の首都バンコクで、株式譲渡調印式を行いました。東南アジアにおける自社生産拠点を確保することにより、更なる事業拡大を目指してまいります。



② 「サステナビリティレポート2018」が3回目の優良賞を受賞



2019年2月、当社グループの環境社会報告書である「サステナビリティレポート2018」が、環境省等が主催する「第22回環境コミュニケーション大賞」で優良賞を受賞いたしました。2015年版、2017年版に続いて3回目の受賞となりました。「環境コミュニケーション大賞」は、優れた環境報告書などを表彰することによって、事業者の環境経営及び環境コミュニケーションへの取組みを促進するとともに、環境情報開示の質的向上を図ることを目的とした表彰制度です。当社グループでは、今後とも持続可能な社会に貢献するための取組みを積極的に推進し、その情報を発信してまいります。

株主アンケート結果報告

第59期第2四半期報告書においてお願いいたしました「株主アンケート」に多くの株主の皆様からのご回答を頂戴いたしました。心から御礼申し上げます。株主の皆様からいただきましたご意見・ご助言を真摯に受け止め、今後の本報告書の充実と株主の皆様への広報活動に活かしてまいります。

皆様のご意見に関する当社の回答

- Q** 「特集」は良かったが、もう少し具体的にどのような事業分野に使用されているか説明が欲しかった。
- A** ご指摘を踏まえ、今回から「特集」に連載で当社の製品をご紹介します。今回の報告書では自動車関連事業の製品をピックアップいたしました。今後も、本報告書で、各製品の特長等をご紹介します。

会社の概況 (2019年3月31日現在)

商号	信越ポリマー株式会社 (Shin-Etsu Polymer Co.,Ltd.)
本社所在地	東京都千代田区神田須田町一丁目9番地
設立年月日	1960年9月15日
資本金	11,635,953,759円
従業員数	1,034名(連結4,614名)
事業所 支店・営業所	大阪支店、名古屋支店、福岡支店、 仙台営業所、広島営業所、札幌営業所
工場	東京工場、児玉工場(以上、埼玉県)、 南陽工場(山口県)、塩尻工場、 長野分工場(以上、長野県)、 糸魚川工場(新潟県)

株式の状況	
発行可能株式総数	320,000,000株
発行済株式総数	82,623,376株
株主数	10,148名

株主の皆様のお声を聞かせください

当社では、株主の皆様のお声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。



<https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 7970

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

- アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から
抽選で薄謝(図書カード500円)
を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2mediaについての詳細 <https://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。(1809)

- アンケートのお問合せ TEL:03-6779-9487(平日 10:00~17:30)
[e-株主リサーチ事務局] MAIL:info@e-kabunushi.com

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
剰余金の配当基準日	3月31日(中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座管理機関	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告(https://www.shinpoly.co.jp/) なお、やむを得ない事由によって、電子公告 によることができない場合には、日本経済新聞 に掲載して行います。

株式に関するお手続き

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物 送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続 お取扱店 (住所変更、 株主配当金 受取方法 の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 *トラストラウンジでは、お取扱 できませんのでご了承ください。 みずほ証券株式会社 本店及び全国各支店 ブラネットブース(株式会社み ずほ銀行内の店舗)でもお取扱 いたします。
未払配当金 のお支払	みずほ信託銀行株式会社 株式会社みずほ銀行	本店及び全国各支店 本店及び全国各支店 (みずほ証券株式会社では、取次のみとなります。)
ご注意	支払明細発行については、 右の「特別口座の場合」 の郵便物送付先・電話お 問合せ先・各種手続お取 扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買 取・買増以外の株式売買はできませ ん。証券会社等に口座を開設し、株 式の振替手続を行っていただく必要 があります。

単元未満株式買増・買取のご案内

当社では、単元未満株式(1株から99株まで)の買増制度・買取制度を導入しておりますので、ご利用ください。
お手続の詳細は、上記記載のお取扱店にお問い合わせください。

信越ポリマー株式会社

〒101-0041

東京都千代田区神田須田町1-9

電話 (03) 5289-3712

ホームページアドレス <https://www.shinpoly.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。